

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	A T 演習 3	
科目基礎情報					
開設学科	スポーツトレーナー科	コース名	アスレティックトレーナーコース	開設期	後期
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数	90時間
単位数	3単位	授業形態	実技		
教科書/教材	日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー専門テキスト／授業内容に合わせて資料を配布				
担当教員情報					
担当教員	鈴木・佐藤		実務経験の有無・職種	有・アスレティックトレーナー	
学習目的					
日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーとして働くために必要な知識全般を習得することが目的です。 理論試験の合格を第一に考えて授業を展開し、過去の理論試験から出題頻度の高い領域、分野の勉強を中心に学習することにより、着実に知識を増やし解ける問題を増やしていきます。					
到達目標					
日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーの理論試験合格を到達目標とします。 日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー理論試験のなかから出題範囲の広い領域・分野を中心に、練習問題を通じて自身の不足している知識を確認し、そこから不足部分を覚える学習をし、効率よく着実に知識を増やし、理論試験合格水準の知識量の修得を目指します。					
教育方法等					
授業概要	練習問題を解き [Do] 、解答終了後に答えをテキストから探す作業をします(テキスト内容の理解)。[Check] さらにその内容の理解度を高めるために授業内容に即したレポート課題を課していきます(テキスト内容の暗記)。[Action・Plan] 解答[Do]→答え探し[Check]→暗記[Action]の作業循環を繰り返して知識の定着を目指します。				
注意点	練習問題を解き [Do] 、解答終了後に答えをテキストから探す作業をします(テキスト内容の理解)。[Check] さらにその内容の理解度を高めるために授業内容に即したレポート課題を課していきます(テキスト内容の暗記)。[Action・Plan] 解答[Do]→答え探し[Check]→暗記[Action]の作業循環を繰り返して知識の定着を目指します。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	50%	試験と課題を総合的に評価します		
	小テスト	0%			
	レポート	50%	基本的に毎週課題レポートを課します		
	成果発表 (口頭・実技)	0%			
	平常点	0%			
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	運動器の解剖と機能①		「運動器の解剖と機能」の練習問題を通じて、抜けている知識を確認し覚えます		
2回	模擬試験(基礎)		模擬試験を実施して自身の学力(知識量)を確認し理解します		
3回	模擬試験(応用)		模擬試験を実施して自身の学力(知識量)を確認し理解します		
4回	健康管理とスポーツ医学①		「健康管理とスポーツ医学」の練習問題を通じて、抜けている知識を確認し覚えます		
5回	健康管理とスポーツ医学②		「健康管理とスポーツ医学」の練習問題を通じて、抜けている知識を確認し覚えます		
6回	健康管理とスポーツ医学③		「健康管理とスポーツ医学」の練習問題を通じて、抜けている知識を確認し覚えます		
7回	模擬試験(基礎)		試験を実施して自身の学力(知識量)を確認し理解します		
8回	模擬試験(応用)		試験を実施して自身の学力(知識量)を確認し理解します		
9回	運動器の解剖と機能②		「運動器の解剖と機能」の練習問題を通じて、抜けている知識を確認し覚えます		
10回	スポーツ外傷・障害の基礎知識①		「スポーツ外傷・障害の基礎知識」の練習問題を通じて、抜けている知識を確認し覚えます		
11回	模擬試験(基礎)		試験を実施して自身の学力(知識量)を確認します		
12回	模擬試験(応用)		試験を実施して自身の学力(知識量)を確認します		
13回	スポーツ外傷・障害の基礎知識②		「スポーツ外傷・障害の基礎知識」の練習問題を通じて、抜けている知識を確認し覚えます		
14回	スポーツ外傷・障害の基礎知識③		「スポーツ外傷・障害の基礎知識」の練習問題を通じて、抜けている知識を確認し覚えます		
15回	スポーツ外傷・障害の基礎知識④		「スポーツ外傷・障害の基礎知識」の練習問題を通じて、抜けている知識を確認し覚えます		